

【教育目標】夢へのチャレンジ 切磋琢磨する生徒（令和4年11月1日改訂）



さくら

桜

ばな

花

- 美の心
- 本気の学び
- 論より実践

令和7年9月30日発行 第5号

=令和7年度「重点教育目標」=

「本気の学習活動」

<通知表について>

本校では、前期・後期の終了時に、学級担任より通知表をお渡ししています。通知表は、生徒一人ひとりの学習や生活の様子を振り返る大切な機会です。生徒にとっては、自分の努力や成長を確認する場であり、保護者の皆様にとっても、お子様の学校での様子を知る貴重な手がかりとなります。

ぜひ、ご家庭でも通知表をきっかけに、お子様と一緒にこの半年間を振り返り、次への一歩につなげていただければと思います。

この通知表には、次のような性格があります。



① 様式、記載方法は各学校の自由

様式や体裁、記載方法等、作成の有無など、その扱いは学校の自由であり、校長の責任において決定される性格をもつ。

② 学級担任が行う学級事務の一つ

法令上の規定はないが、教育上の必要性を認めて学級担任の教師が行う学級事務の一つとして作成される。

③ 指導的機能を果たす連絡簿

生徒や保護者が、学校生活を十分に把握して今後に生かせるよう、指導的な機能をもつ連絡簿であり、公的な表簿である指導要録（学習・学籍・指導の記録）の記載内容と関連が深い。

④ 日常における評価の記録のまとめ

教師が日常的に行っている各教科等の評価記録の集積がまとめられたものである。

参照:埼玉県教育局東部教育事務所

本校では昨年度より通知表の様式を一部変更し、以下のように運用しております。

・前期通知表：各教科の評定（数値）のみを記載

・後期通知表：評定に加え、所見欄を記載

日常の生徒の様子につきましては、学校だより・学級通信・教育相談・保護者面談・マチコミ配信などを通じて、きめ細やかな情報発信と対応を進めております。

また、学習評価においては、話し合い活動を中心とした授業を通じて、学習の過程を重視しながら、一人ひとりの学びを丁寧に見取ってまいります。

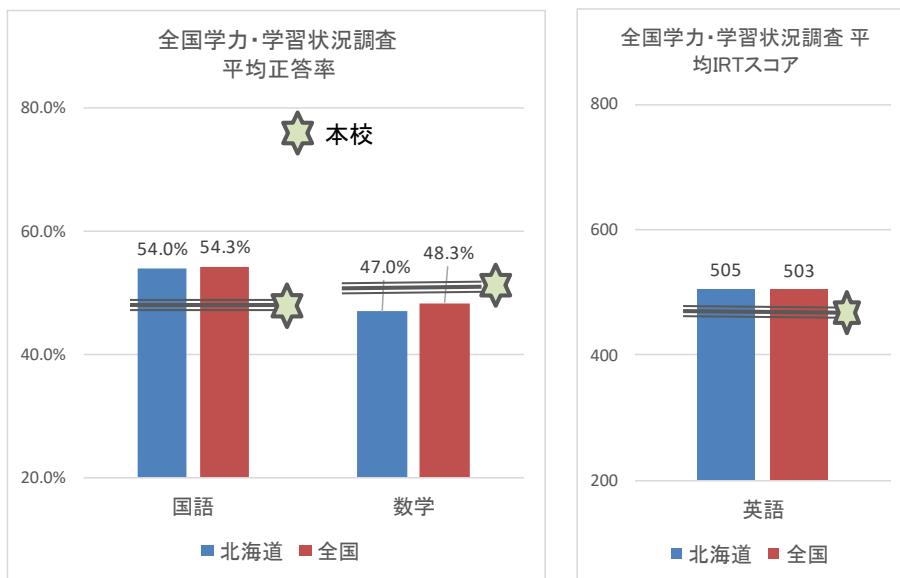
さらに、本年度より中間テストを廃止し、教科ごとに単元テストの充実を図ることで、学習進度に応じた柔軟な学習活動と評価を目指しております。

今後とも、子どもたちのより良い学びのために、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

全国学力・学習状況調査の結果～お子様の家庭での「生活」と「家庭学習」の参考に！～

文部科学省が4月に全国の小学6年生と中学3年生を対象に行っている「全国学力・学習状況調査」の結果が届きました。この調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校教育の施策等の成果と課題を検証し、その改善を図ることを主な目的に、毎年実施されています。

本校の平均正答率（理科は平均IRTスコア）は、国語、理科は全国・全道平均を下回りましたが、数学は全国・全道平均を上回り、着実に力をつけている様子が見られます。



○次の問題について、特に課題がありました。（無回答率が大きかった問題）

- ・（国語）「読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整える」
無回答率44.0%
- ・（数学）「ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明する」無回答率54.0%
- ・（理科）「探究から生じた新たな疑問や身近な生活との関連などに着目した振り返りを表現する」無回答率31.4%

一方、質問調査における各教科の質問では、「国語の勉強は得意」「国語の勉強は大切」「理科は将来、社会に出たときに役に立つ」「数学の授業の内容はよく分かる」と回答し、積極的に学ぶ姿勢が見られました。これらの質問の結果から、学力調査では測ることができない生徒の学習に対する関心や意欲の高さが窺えます。

今回の調査結果で明らかになった結果からは、問題の意味を読み取って深く考え、その考えを相手に伝わるようにまとめて表現する力の習得が課題として浮かび上がります。美幌中学校では、「尊重・傾聴・共感を大切にした話し合い活動」を取り入れた授業をすべての学年、教科で実践しているところです。生徒の「聞く」力を高め、活発な話し合い活動ができる授業を展開することにより、考える力の伸長とより深い対話的な学びにつなげていきます。生徒が確かな学力を身につけられるよう、今後も継続して授業改善を行っていきます。

○家庭での生活の様子について、

- ・「学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり0分～1時間以下」と回答した生徒が72.6%（約4人に3人）であった。
- ・「土曜日や日曜日など学校が休みの日、1日当たり0分～1時間以下」と回答した生徒が62.7%であった。

確かな学力を身につけるためには、継続的な家庭学習が必要です。家庭での学習においても必要な情報を「読み取る」ことや根拠をもとに「書く」ことの絶対量を増やすことがキーとなります。また、家庭学習を継続して取り組むことは、卒業後の目標とする進路の実現にもつながります。家庭学習習慣の形成や、学習の取組や努力を認め励ますことも含め今後も生徒の取組を支えてください。

○下記の質問についてプラス評価が全国平均より高く、美幌中として注目すべき点です。

- ・「友達関係に満足していますか」全国平均より4.7ポイント高い
- ・「読書は好きですか」全国平均より16.9ポイント高い。
- ・「友達や周りの考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」全国平均より2.2ポイント高い

読書に関連しては、読書の時間が全国平均よりも長い傾向にあり、また新聞を毎日読むと答えた生徒の割合も全国平均より高い傾向が見られました。今後も生徒一人ひとりのよさを生かしながら学校とご家庭が連携してお子様の成長を支えていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

学校教育活動に関するアンケート（前期）について

Ⅰ 学期の終了時にオンラインで実施した「学校教育活動に関するアンケート（前期）」について、ご協力いただきありがとうございました。集計結果は、別添のとおりなっております。ここでは、結果の総括と今後の教育活動についての改善や方向性をまとめました。

ご家庭におかれましては、学習や日常生活について今回のアンケート結果を基にお子様と語り合っていただきたいと思います。

【記号の意味：○（結果）◇（分析）】

Ⅰ 美の心について

- 「友達のよさを理解し、互いに認め合う」ことを意識した学校生活について、概ね良好であるという回答が、教職員100%、生徒99%、保護者92%でした。
- いじめへの認識や対応について、概ね良好であるという回答が、教職員92%、生徒97%、保護者69%でした。
- ◇いじめ防止等について、保護者の否定的な回答率が31%と少なくない状況です。学校の取組を学校だより等において啓蒙をしていきます。
- ◇道徳の授業をはじめ、日常の活動を通して生徒に道徳的価値への気付きや実践力を育むなど、「美の心」を意識した指導の充実が必要であると考えます。

【改善】

- 美幌中学校では、全教職員が、「他者を尊重する」「多様性を認め合う」「友達を大切にする」ことを日常の教育活動で意識しながら指導にあたります。
 - ・教育相談を充実させ生徒の悩みや不安に寄り添った指導
 - ・スクールカウンセラーの活用等、生徒の相談機会の充実
 - ・意見表明や自己決定する場の設定による相互理解や自己肯定感を高める機会の充実
 - ・いじめ調査等を活用したいじめの早期発見・早期対応

2 本気の学びについて

- 今年度の重点目標を意識した取組について、概ね良好であるという回答が、教職員100%、生徒81%、保護者70%でした。
- 「ICTの活用」について、概ね良好であるという回答が、教職員100%、生徒96%、保護者88%でした。

○「尊重・傾聴・共感」を意識した日常の授業について、教職員100%、生徒95%、保護者88%でした。

◇ICTの活用や今年度の授業研究に関わる評価は比較的高い傾向になりました。

【改善2】

○美幌中学校では、全教職員が、次のことを授業の中で意識しながら「教師主導」から「生徒主体」の授業づくりへの転換に努めます。

- ・話合い活動や発表の場面を授業の中に積極的に設ける
- ・授業の中で「話の聞き方エチケット」を意識させ、生徒同士のコミュニケーション活動を充実するなど、生徒の「聞く」力を高める指導を行う
- ・思考を深める効果的なICT（タブレット等）の活用

3 論より実践について

○規則正しい生活習慣の確立について、「指導を徹底している」と回答した教職員は100%です。

○「平日ゲームを2時間以上行っている」生徒の割合は57%でした。

○「平日の学習時間が1時間未満」と答えてる生徒の割合は66%でした。

○「自分で計画を立てて学習している」と肯定的に回答した生徒が81%いる一方、平日1時間以上勉強している生徒は33%にとどまっています。

◇計画的に家庭学習を行っている生徒や平日1時間以上家庭学習をしている生徒の割合は昨年同時期より増えていますが、その一方で長時間ゲームしている生徒の割合は依然として高く、学習や健康への悪影響が心配です。

◇生徒の家庭学習の定着や規則正しい生活習慣の確立のためには、学校の指導とともに「生徒自身の意識の向上」と「保護者等の協力」を踏まえた取組が不可欠であると考えます

【改善3】

○次の内容について、お子様とご確認をお願いします。

【1・2年生の保護者の皆様へ】計画的・継続的に学習できるように支援をお願いします

- ・お子さんが、休日の過ごし方や、曜日ごとの家庭学習の時間を決めるなど、中学生としての生活のリズムを確立させましょう。
- ・お子さんが、家庭学習と部活動等の両立に向けて、継続して取り組んでいる姿を見守り、応援しましょう。
- ・「学ぶこと」や「働くこと」の尊さについて、お子さんと一緒に考え、お子さんの自主性を見守りましょう。

【3年生の保護者の皆様へ】

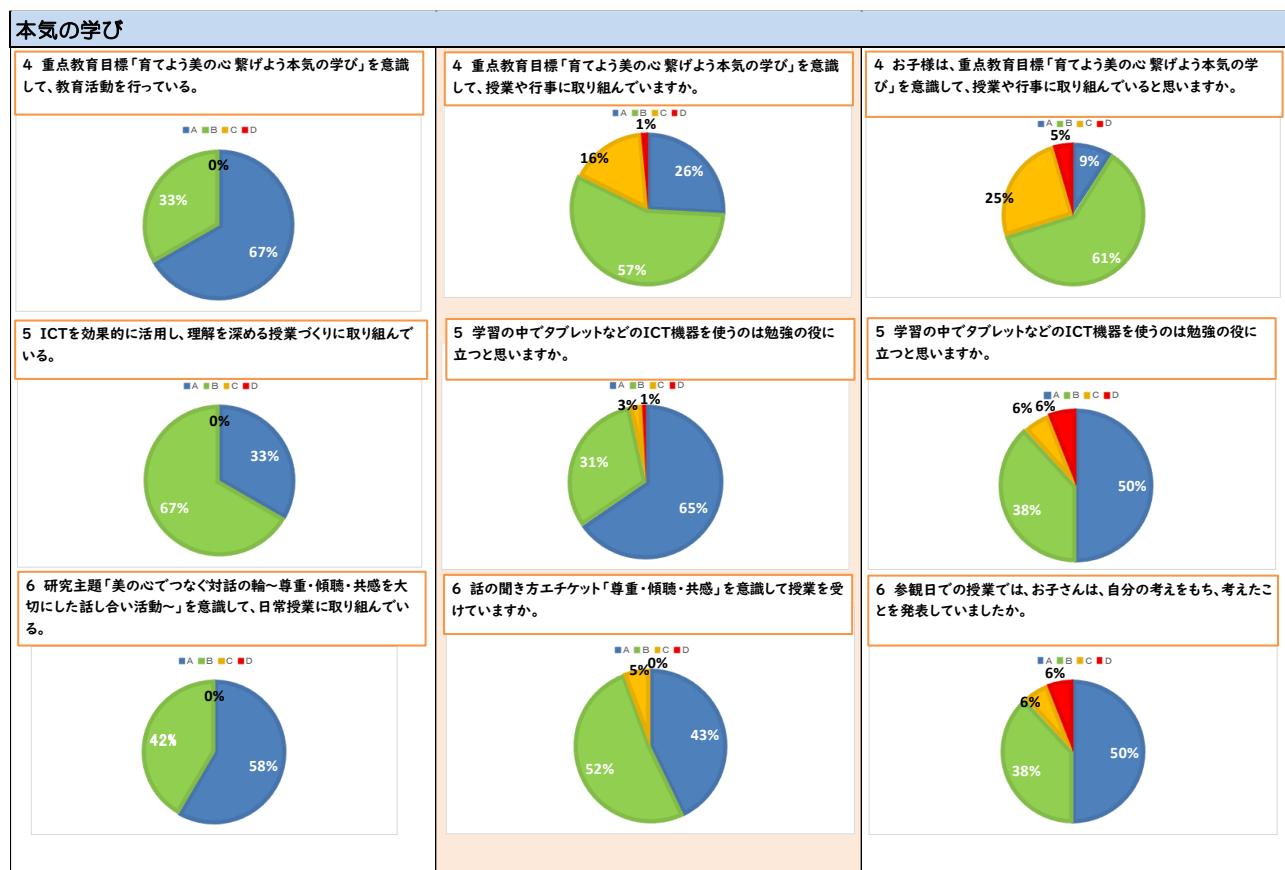
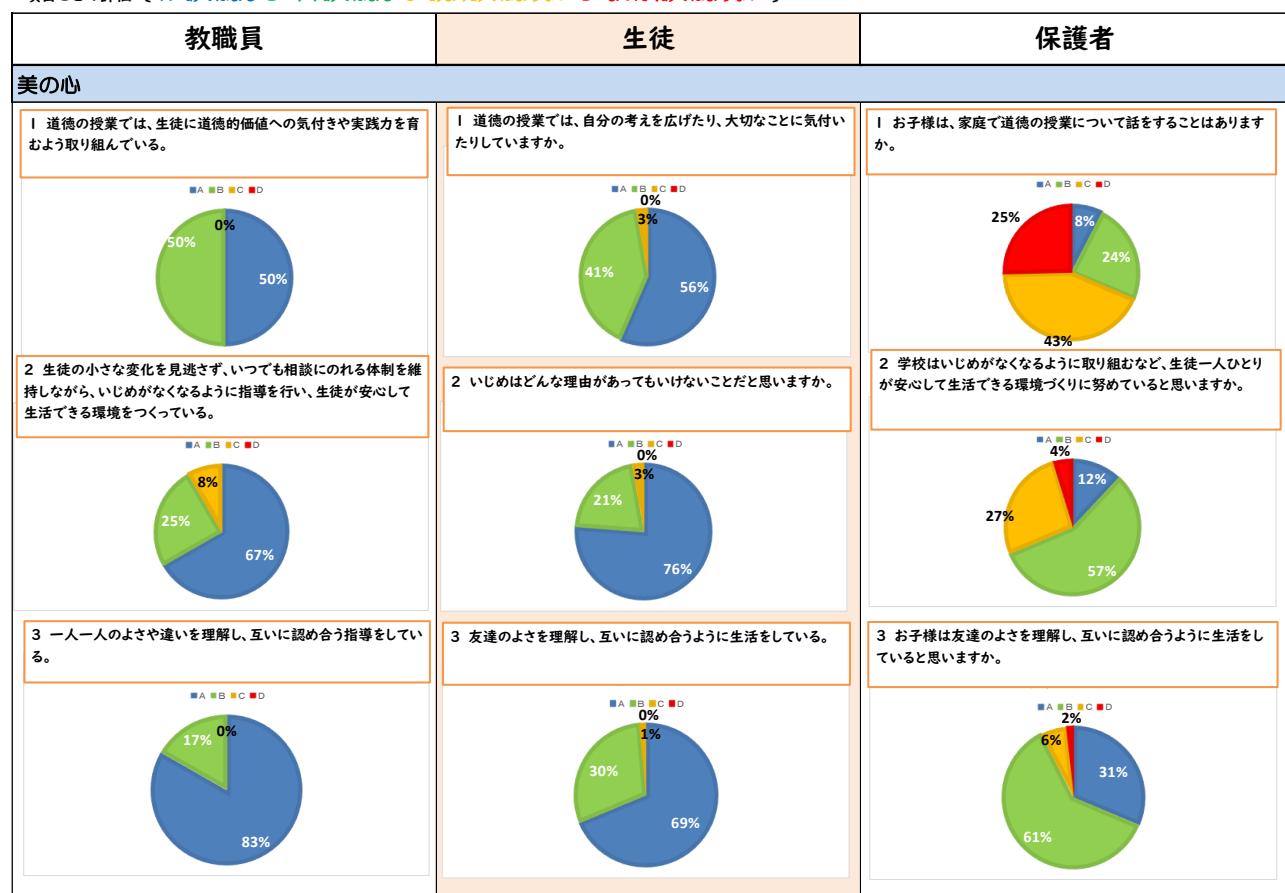
進路実現に向けて、目標を明確にして取り組むよう励まし、応援をお願いします

- ・睡眠時間を確保すること、朝食をしっかり食べることなどの大切さを一緒に考え、生活リズムをお子さん自ら整えることができるようさせましょう。
- ・お子さんの考え方や様々な疑問に真剣に向き合い、お子さんが目標に向かって挑戦する姿を見守り、応援しましょう。
- ・進路の具体的な目標を決定し、目標の実現に向け、「今、何をする必要があるのか」を一緒に考え、応援しましょう。

令和7年度

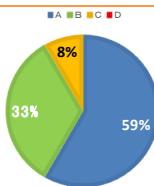
学校評価アンケート(前期)

項目ごとの評価 [A=あてはまる B=ややあてはまる C=あまりあてはまらない D=まったくあてはまらない]

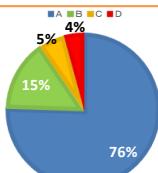


論より実践

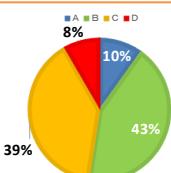
7 生徒に規則正しい生活習慣が身に付くよう、テレビやゲーム、食事、睡眠などの時間の目安を考えさせながら指導している。



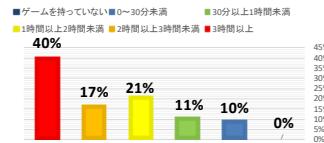
7 朝食を毎日食べていますか。



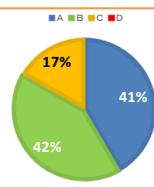
7 お子さんは、朝食を毎日食べていますか。



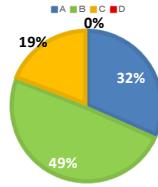
8 普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間テレビゲーム(コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含みます)をしますか。(選択)



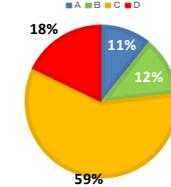
8 家庭学習を奨励し自学自習の姿勢を育んだり、授業と関連した宿題を出したり、自主学習の取組をすめたりして、家庭学習の習慣化に向けて指導している。



9 家では、宿題をやったり、自分で計画を立てて学習したりしていますか。



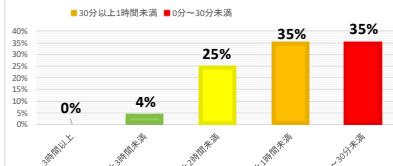
9 お子さんは、家で宿題をやりたり、自分で計画を立てたりして勉強に取り組んでいますか。



10 学校の授業以外に普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどのくらい時間勉強をしていますか。(選択)



10 お子さんは、1日(平日)どのくらい家庭学習を取り組んでいますか。(選択)



輝け！美中生！大会結果（敬称略、入賞分のみ）

【吹奏楽】美幌中・北中合同バンドで出場

北見地区吹奏楽コンクール A編成 金賞 ※全道大会出場

北海道吹奏楽コンクール A編成 銀賞

【サッカー】（クラブチーム FC.BIHORO で出場）

北海道中学校サッカー大会 第3位

【陸上】北海道中学校新人陸上競技大会

美幌 RC で出場 中学1年男子 100m T ≪1位≫

男子 200m T ≪4位≫

男子 4×100mR T ≪2位≫

【陸上】オホーツク中学校駅伝競走大会 男子 ≪7位≫ ※全道大会出場

【バスケットボール女子】（拠点校部活動で出場）

北海道 U15 バスケットボール選手権大会北見地区予選 第3位 ※道東大会出場

